

令和5年度 蒼明学院中等部学校評価アンケートまとめ

1. 学校評価アンケートの結果(令和6年2～3月に実施)

アンケート項目		生徒	保護者	教員	総合評価
(1)	1. 教育方針をわかりやすく伝えている。	3.5	3.3	2.8	B
(2)	2. 学校は特色ある教育活動に取り組んでいる。	4	3.5	3.4	A
(3)	3. 学校の雰囲気はよく、生徒が生き生きしている。	4	3.3	3.8	A
(4)	4. 学級は楽しく、温かい雰囲気である。	4	3.3	3.5	A
(5)	5. 子どもは授業が分かりやすいと言っている。	4	3.1	3.5	B
(6)	6. 宿題や課題がよく出され、家庭学習も定着している。	3.2	2.7	3	C
(7)	7. 学校は生徒の進路に関する情報を提供し、進路指導も適切である。	3.5	2.9	2.8	C
(8)	8. 学校は安心・安全教育が徹底されている。	4	3.2	3.6	B
(9)	9. 学校は清掃活動がきちんとなされている。	3.4	3.4	3.6	B
(10)	10. 学校はいじめの未然防止、早期発見を適切に行っている。	3.5	3	3.6	B
(11)	11. 学校は子どものことについて、いじめや進路などの悩みや相談に応じてくれる。	4	3.3	3.2	B
(12)	12. 学校はいじめや学校生活における問題に適切に対応している。	3.5	3.2	3.6	B
(13)	13. 学校は家庭への連絡や意志疎通をきめ細かく行っている。	3.5	3.3	2.8	B
(14)	14. 学校は人を思いやる心や感謝する心を育てようとしている。	3.4	3.3	3.8	B
(15)	15. 学校は生徒にルールやマナー(服装・あいさつなど)を守る態度を育てようとしている。	4	3.1	3.6	B
(16)	16. 子どもはスポーツフェスティバルなどの学校行事に積極的に参加している。	3.5	3.6		B
(17)	17. 学校の生徒主体の活動(生徒会・委員会)は活発である。	4	3.1		B
(18)	18. 学校ではPTA活動・授業参観・保護者懇談会などが適切に行われている。	3.3	3.1		C
(19)	19. 学校の施設・設備は、学習環境の面でほぼ満足である。	3.3	3.4		B
平均		3.51	3.22	3.37	

※評価の算出方法について

よくあてはまるを「4点」、まあまああてはまるを「3点」、あまりあてはまらないを「2点」、まったくあてはまらないを「1点」に換算した。各質問について、換算した値を合計し、回答者数で割った平均値を算出している。赤色の網掛け部分は生徒、保護者、教員の各平均点を上回っていることを示している。

2. 学校評価まとめ

平均値を生徒・保護者・教員が上回っている項目が「学校は特色ある教育に取り組んでいる」「学校の雰囲気は良く、生徒は生き生きしている」「学校は楽しく温かい雰囲気である」の3項目です。本校では、合教科型探究学習をはじめ、他校にない取り組みを展開しており、今年度もアントレプレナーシップ養成講座やドラマ教育など新たな教育手法も始めています。また、委員会活動や生徒会では生徒の主体的な活動を促し、昼休みのグランド開放やお楽しみ会実施など生徒主体の活動が行われております。教員も生徒の意見を取り入れながらよりよい学校生活の実現を目指しており、そうした活動が結果に反映されています。

一方課題としては、「宿題や課題が出され家庭学習も定着している」「学校は生徒の進路に関する情報を提供し、進路指導も適切である」「学校ではPTA活動・授業参観・保護者懇談会などが適切に行われている」の3項目です。本校としても学力向上のために、より一層MT(モーニングテスト)の解き直しに注力して生徒の基礎基本の定着をはかるとともに、補習などの実施を計画してまいります。課題については、5教科を中心に課題を出しております。ご家庭でも家庭学習の定着にご協力いただければと思います。また、保護者対象の進路ガイダンスなどを実施してより一層保護者の皆様に情報提供できるように取り組んでまいります。